

Docket No. 1083.1046/JDH

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:)
Takahiro KII, et al.) Group Art Unit: To Be Assigned
Serial No.: To Be Assigned) Examiner: To Be Assigned
Filed: December 16, 1997)
For: ELECTRONIC NEWS SYSTEM AND RECORDING MEDIUM TO BE USED
THEREFOR

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55**

*Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231*

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. § 1.55, Applicants submit herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 9-152675, filed June 10, 1997.

It is respectfully requested that Applicants be given the benefit of the foreign filing date, as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY

By:

James D. Halsey, Jr.
Registration No. 22,729

Dated: December 16, 1997

700 Eleventh Street, N.W.
Suite 500
Washington, D.C. 20001
(202) 434-1500

P A T E N T O F F I C E
J A P A N E S E G O V E R N M E N T

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

Date of Application: June 10, 1997
Application Number: Patent Application No. 152675
of Heisei 9 (1997)
Applicant (s): FUJITSU LIMITED

卷之三

October 17, 1997

Commissioner, Patent Office

H i s a m i t s u A R A I

Patent Application 9-152675

[Name of Document] Patent Application
[Reference Number] 9790216
[Date of Filing] June 10, 1997
[Destination] Commissioner, Patent Office
[International Patent Classification] G06F 13/00
H04L 12/54
[Title of Invention] ELECTRONIC NEWS SYSTEM AND RECORDING MEDIUM
WITH PROGRAM TO BE USED THEREFOR
[Number of Claimed Inventions] 14
[Inventor]
[Address] c/o FUJITSU LIMITED, 1-1, Kamikodanaka 4-chome,
Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa
[Name] Takahiro KII
[Inventor]
[Address] c/o FUJITSU LIMITED, 1-1, Kamikodanaka 4-chome,
Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa
[Name] Kazuhiro OHISHI
[Inventor]
[Address] c/o FUJITSU LIMITED, 1-1, Kamikodanaka 4-chome,
Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa
[Name] Kyoko OKUYAMA
[Inventor]
[Address] c/o FUJITSU LIMITED, 1-1, Kamikodanaka 4-chome,
Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa
[Name] Naomi IWAYAMA
[Applicant]
[Identification Number] 000005223
[Name] FUJITSU LIMITED

卷之三

Patent Application 9-152675

[Attorney]

[Identification Number] 100078868

[Patent Attorney]

[Name] Takao KOHNO

[Telephone Number] 06-944-4141

[Indication of Official Fee]

[Register Number] 001889

[Amount] ¥21, 000

[List of Annexes]

[Name of Article] Specification 1

[Name of Article] Drawings 1

[Name of Article] Abstract 1

[Number of General Authorization] 9705356

[Proof] Needed

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

1997年 6月10日

出願番号

Application Number:

平成 9年特許願第152675号

出願人

Applicant(s):

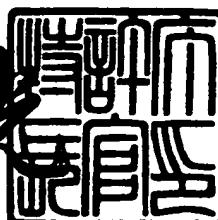
富士通株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

1997年10月17日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

荒井 寿光



出証番号 出証特平09-3082803

【書類名】 特許願
【整理番号】 9790216
【提出日】 平成 9年 6月10日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 13/00
H04L 12/54
【発明の名称】 電子ニュースシステム及びそれに使用するプログラムを記録した記録媒体
【請求項の数】 14
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 紀伊 隆弘
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 大石 和弘
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 奥山 鏡子
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 岩山 尚美
【特許出願人】
【識別番号】 000005223
【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】 100078868

【弁理士】

【氏名又は名称】 河野 登夫

【電話番号】 06-944-4141

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 001889

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9705356

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子ニュースシステム及びそれに使用するプログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電子的なメッセージ及び該メッセージへの返信を管理する電子ニュースシステムにおいて、定型の返信用データを格納する格納手段と、前記返信用データを出力する出力手段と、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付ける制御手段とを備えたことを特徴とする電子ニュースシステム。

【請求項 2】 複数個の定型の返信を、該返信を特定する特定データで管理する定型返信管理手段と、メッセージへの返信として各返信が選択された数を集計し、該メッセージに対する各返信の集計結果を、前記特定データに対応付けて格納する集計手段とを備えた請求項 1 記載の電子ニュースシステム。

【請求項 3】 前記制御手段は、メッセージへの定型外の返信の入力を受け付ける手段を備え、入力された定型外の返信を、前記メッセージを特定するデータに対応付けて管理する定型外返信管理手段を備えた請求項 1 又は 2 に記載の電子ニュースシステム。

【請求項 4】 クライアント装置と、クライアント装置から送信された、電子的なメッセージ及び該メッセージへの返信を管理するサーバ装置とを有する電子ニュースシステムにおいて、

クライアント装置が、定型の返信用データを格納する格納手段と、前記返信用データを出力する出力手段と、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付ける制御手段と、選択された返信をサーバ装置へ送信する通信制御手段とを備えたことを特徴とする電子ニュースシステム。

【請求項 5】 クライアント装置と、クライアント装置から送信された、電子的なメッセージ及び該メッセージへの返信を管理するサーバ装置とを有する電子ニュースシステムにおいて、

サーバ装置が、定型の返信用データを格納する格納手段と、該返信用データをクライアント装置へ送信する通信制御手段とを備え、

クライアント装置が、サーバ装置から送信された前記返信用データを受信する受信制御手段と、受信した返信用データを出力する出力手段と、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付ける制御手段と、選択された返信をサーバ装置へ送信する送信制御手段とを備えたことを特徴とする電子ニュースシステム。

【請求項6】 クライアント装置が、複数個の定型の返信を、該返信を特定する特定データで管理する定型返信管理手段と、選択された返信の特定データを返信としてサーバ装置へ送信する通信制御手段とを備え、

サーバ装置が、クライアント装置から送信された特定データを返信として受信する通信制御手段と、該特定データに基づいて、各返信がメッセージへの返信として選択された数を集計し、該メッセージに対する各返信の集計結果を、前記特定データに対応付けて格納する集計手段とを備えた請求項4又は5に記載の電子ニュースシステム。

【請求項7】 クライアント装置と、クライアント装置から送信された、電子的なメッセージ及び該メッセージへの返信を管理するサーバ装置とを有する電子ニュースシステムにおいて、

サーバ装置が、第1の定型の返信用データを格納する格納手段と、第1の定型の返信用データをクライアント装置へ送信する通信制御手段とを備え、

クライアント装置が、サーバ装置から送信された第1の定型の返信用データを受信する受信制御手段と、第2の定型の返信用データを格納する格納手段と、第1又は第2の定型の返信用データを出力する出力手段と、出力した第1又は第2の定型の返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付ける制御手段と、第1又は第2の定型の返信用データの中から選択された返信をサーバ装置へ送信する送信制御手段とを備えたことを特徴とする電子ニュースシステム。

【請求項8】 サーバ装置が、複数個の第1の定型の返信を、該返信を特定する特定データで管理する定型返信管理手段を備え、また第1の定型の返信の特定データを該返信とともにクライアント装置へ送信する手段を前記通信制御手段に備え、

クライアント装置が、複数個の第2の定型の返信を、該返信を特定する特定データで管理する定型返信管理手段を備え、また前記送信制御手段に、選択された第2の返信又は選択された第1の返信の特定データを返信としてサーバ装置へ送信する手段を備え。

前記サーバ装置が、第2の定型の返信の特定データをクライアント装置へ送信する手段、及びクライアント装置から送信された第2の返信又は第1の返信の特定データを返信として受信する手段を前記通信制御手段に備え、また該特定データに基づいて、各返信がメッセージへの返信として選択された数を集計し、該メッセージに対する各返信の集計結果を、前記特定データに対応付けて格納する集計手段を備え。

前記クライアント装置が、サーバ装置から送信された第2の定型の返信の特定データを受信する手段を前記受信制御手段に備え、受信した特定データに基づいて、格納している第2の定型の返信を出力する手段を前記出力手段に備えた請求項7記載の電子ニュースシステム。

【請求項9】 クライアント装置が、メッセージへの定型外の返信の入力を受け付ける手段を前記制御手段に備え、サーバ装置が、クライアント装置から送信された定型外の返信を、前記メッセージを特定するデータに対応付けて管理する定型外返信管理手段を備えた請求項4乃至8のいずれかに記載の電子ニュースシステム。

【請求項10】 前記返信用データが、テキストデータ、静止画データ、音声データ、動画データを含む複数種の定型データのいずれか1種類のデータ又は複数種の中からの選択的な組合せのデータである請求項1乃至9のいずれかに記載の電子ニュースシステム。

【請求項11】 前記制御手段が、メッセージの内容に応じた種類の定型の返信用データを前記出力手段に出力させる手段を備える請求項1乃至10のいずれかに記載の電子ニュースシステム。

【請求項12】 電子的なメッセージ及び該メッセージへの返信を管理するコンピュータでの読み取りが可能なプログラムコード手段を格納しており、前記コンピュータでの使用が可能な記録媒体において、

前記プログラムコード手段が、
前記コンピュータに、定型の返信用データを格納させるコード手段と、
前記コンピュータに、前記返信用データを出力させるコード手段と、
前記コンピュータに、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの
返信として受け付けさせるコード手段と
を含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項13】 前記プログラムコード手段が、前記コンピュータに、複数
個の定型の返信を、該返信を特定する特定データで管理させるコード手段と、前
記コンピュータに、各返信がメッセージへの返信として選択された数を集計させ
、該メッセージに対する各返信の集計結果を、前記特定データに対応付けて格納
させるコード手段とをさらに含む請求項12記載の記録媒体。

【請求項14】 前記プログラムコード手段が、前記コンピュータに、メッ
セージへの定型外の返信の入力を受け付けさせるコード手段と、前記コンピュー
タに、入力された定型外の返信を、前記メッセージを特定するデータに対応付
けて管理させるコード手段をさらに含む請求項12又は13に記載の記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば電子掲示板システムのような、電子的なメッセージ及びメッ
セージへの返信を管理するスタンドアローン型及びクライアント/サーバ型の電
子ニュースシステム、及びメッセージへの返信の入力を支援するプログラムが記
録されている記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

図1は従来のクライアント/サーバ型の電子ニュースシステムの構成図である
。クライアント装置100とサーバ装置200との間はパソコン通信網、インターネ
ット等のコンピュータネットワークによって接続されている。

クライアント装置100は、テキストデータを入力するためのキーボード、マウ
ス、音声信号を入力するためのマイクロフォン、静止画を走査して読み取るスキ

ヤナ、静止画、動画のビデオ信号を入力するためのビデオキャプチャー等の入力装置101と、メッセージを出力するためのディスプレイ、プリンタ、スピーカ等の出力装置102とを備え、出力制御部103は出力装置102へのデータ出力を制御する。送信データ保持部106は送信するメッセージを保持するとともに、マルチメディアデータをサーバ装置200で受信が可能なフォーマットに変換し、受信データ保持部107は受信したメッセージを保持する。ネットワーク制御部105はネットワークとの通信を制御し、メイン制御部104はクライアント装置100の各部の動作及び各部間のデータの授受を制御する。

【0003】

サーバ装置200は、クライアント装置100、他のサーバ装置から投稿されたメッセージ、返信等の全てのメッセージを管理する電子ニュースデータ格納部221を備え、ネットワーク制御部223はネットワークとの通信を制御し、メイン制御部222はサーバ装置200の各部の動作及び各部間のデータの授受を制御する。

【0004】

クライアント装置100のユーザは、サーバ装置200に投稿されているメッセージを参照することができ、また参照したメッセージへの返信をサーバ装置200へ送信することができる。

また電子ニュースは、科学技術、社会問題、趣味等の話題別にカテゴライズされている場合もある。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

ところが、メッセージの投稿者に対して、「私も賛成します」「たいへん面白いですね」といった簡単な返信を送信する場合でも、クライアント装置100のユーザは入力装置101を使用してテキストデータの入力、又はマルチメディアデータの作成を行わなければならなかった。

【0006】

また、このような返信の入力操作の煩わしさに起因して、メッセージの読者数に比べて、メッセージに対する読者の意見、考え方を公正に判断するに足るだけの所定数以上の返信数が得られないという問題があった。

【0007】

本発明はこのような問題点を解決するためになされたものであって、定型の返信用データを提示してユーザがその中から選択した返信用データを返信として送信することにより、返信の入力操作が簡単であって、メッセージの読者から多くの返信が得られる電子ニュースシステム及びメッセージへの返信の入力を支援するプログラムが記録されている記録媒体の提供を目的とする。

【0008】

また複数の返信用データのそれぞれの選択回数を集計することにより、メッセージに対する意見を、例えば棒グラフ形式のように、参照が容易な形に加工できる電子ニュースシステム及びメッセージへの返信の入力を支援するプログラムが記録されている記録媒体の提供を目的とする。

【0009】

さらにメッセージに対する定型外の返信を、メッセージを特定するデータに対応付けて管理することにより、メッセージ毎の定型外の返信を一覧にして参照できる電子ニュースシステム及びメッセージへの返信の入力を支援するプログラムが記録されている記録媒体の提供を目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、定型の返信用データを格納しておき、返信用データを出力して、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付けるようにしたことを特徴とする。

【0011】

これにより、ユーザは定型の返信用データの中から選択するだけで返信を送信できるので、返信の入力操作が簡単であって、メッセージの読者から多くの返信が得られる。

【0012】

また本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、複数個の定型の返信用データの内容を、該返信用データを特定する特定データで管理しておき、メッセージへの返信として選択された各返信用データの選択回数を集計し、このメッセー

ジに対する各返信用データの集計結果を、このメッセージの特定データに対応付けて格納するようにしたことを特徴とする。

【0013】

これにより、メッセージに対する意見を、例えば棒グラフのような参照し易い形に加工できる。

【0014】

また本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、メッセージへの定型外の返信の入力を受け付け、入力された定型外の返信を、このメッセージを特定するデータに対応付けて管理するようにしたことを特徴とする。

これにより、メッセージ毎の定型外の返信を一覧にして参照することができる。

【0015】

【発明の実施の形態】

【実施の形態1】

図2はスタンドアローン型の本発明の電子ニュースシステムの一例の構成図である。スタンドアローン型の電子ニュースシステムの利用形態としては、例えば学校で1台のコンピュータを多数の生徒が利用する形態が考えられる。

入力装置101として、テキストデータを入力するためのキーボード、マウス、音声信号を入力するためのマイクロフォン、静止画を走査して読み取るスキャナ、静止画、動画のビデオ信号を入力するためのビデオキャプチャー等を備え、出力装置102として、メッセージを出力するためのディスプレイ、プリンタ、スピーカ等を備え、出力制御部103は出力装置102へのデータ出力を制御する。送信データ保持部106は送信するメッセージを保持し、受信データ保持部107は受信したメッセージを保持する。

【0016】

電子ニュースデータ格納部121は、投稿されたメッセージ、返信等の全てのメッセージを管理する。

返信用データ管理部108は、「はい、そうですね」「賛成です」「いいえ、ちがいます」「反対です」等の定型の返信用データを、それぞれに返信番号R-1, R

-2, R-3, …を付して管理する。定型の返信用データとして、テキスト格納部109にテキストデータが、静止画格納部110に静止画データが、音声格納部111に音声データが、動画格納部112に動画データが格納されている。

メイン制御部104はクライアント装置100の各部の動作及び各部間のデータの授受を制御する。

【0017】

【実施の形態2】

図3はクライアント/サーバ型の本発明の電子ニュースシステムの一例の構成図である。なお、実施の形態1と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

クライアント装置100とサーバ装置200との間はパソコン通信網、インターネット等のコンピュータネットワークによって接続されており、クライアント装置100とサーバ装置200とは、それぞれネットワークとの通信を制御するネットワーク制御部105、223を介してネットワークに接続されている。

【0018】

本形態では、クライアント装置100側に返信用データ管理部108が配され、サーバ装置200側に、クライアント装置100、他のサーバ装置から投稿されたメッセージと定型返信データとを管理する電子ニュースデータ格納部221が配されている。

クライアント装置100の送信データ保持部106は送信するメッセージを保持するとともに、マルチメディアデータをサーバ装置200で受信が可能なフォーマットに変換する。

【0019】

次に、実施の形態2における手順を図4のフローチャート及び図5の画面表示例に基づいて説明する。なお、実施の形態1における手順は、実施の形態2でサーバ装置200に対して行っている操作を自機に対して行う点以外は、基本的に同一である。

出力装置102のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示される（ステップS1）。ユーザがメッセージ（本例ではメッセージM-1）を選択す

ると（ステップS2）、メッセージが選択されたことが、ネットワーク制御部105 からサーバ装置200 に伝えられる。

【0020】

サーバ装置200 は、ユーザが選択したメッセージデータを電子ニュースデータ格納部221 から取り出し、ネットワーク制御部223 から、メッセージを選択したクライアント装置100 に転送する。クライアント装置100 のネットワーク制御部105 がメッセージを受信すると（ステップS3）、受信したデータは受信データ保持部107 へ転送される。

【0021】

次に、メッセージの内容が出力制御部103 へ転送され、出力装置102 のディスプレイにメッセージM-1 が表示される。メッセージM-1 の表示に伴って、返信用データ管理部108 は、テキスト格納部109 に予め格納されている返信用の定型のテキストデータ、又は複数個の定型のテキストデータの中からこのメッセージに応じて選択したテキストデータを読み出して出力制御部103 に渡す。出力制御部103 は出力装置102 のディスプレイに返信用の定型テキストデータのリストを表示する（ステップS4）（図5参照）。

【0022】

ユーザがキーボード、マウス等の入力装置101 を使用して、表示されている返信用の定型テキストデータの中から返信データを選択すると（ステップS5）、送信データ保持部106 は選択された返信データのヘッダに、元のメッセージM-1 への返信であることを示すデータを埋め込んで、サーバ装置200 へ送信するためのメッセージデータを作成し、このメッセージデータはネットワーク制御部105 からサーバ装置200 へ転送される（ステップS6）。サーバ装置200 はネットワーク制御部223 が受信したメッセージデータのヘッダを解析し、元のメッセージM-1 に対する返信としてこれに関連付けて電子ニュースデータ格納部221 に登録する（ステップS7）。

【0023】

返信のデータを参照する場合は、ステップS1～S3と同様の処理を行うと、ユーザが選択したメッセージM-1 とともに、これと関連付けて登録されている返信がク

ライアント装置100 の出力装置102 のディスプレイに表示される。この場合、元のメッセージM-1 を表示せずに返信だけを表示する形態も可能である。

【0024】

その場合の手順を図6のフローチャートに基づいて説明する。

出力装置102 のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示される（ステップS31）。メッセージ選択画面には、メッセージ名に対応付けて、メッセージを表示させるボタン及び返信を表示させるボタンが設けられている。ユーザが、その返信の参照を要求するメッセージ（本例ではメッセージM-1）の返信ボタンを選択すると（ステップS32）、メッセージM-1 の返信が選択されたことが、ネットワーク制御部105 からサーバ装置200 に伝えられる。

【0025】

サーバ装置200 は、ユーザが選択したメッセージデータに関連付けて登録されている返信データを電子ニュースデータ格納部221 から取り出し（ステップS33）、ネットワーク制御部223 から、返信参照を要求したクライアント装置100 に転送する。クライアント装置100 のネットワーク制御部105 が返信データを受信すると（ステップS34）、受信した返信データは受信データ保持部107 へ転送される。次に、返信データの内容が出力制御部103 へ転送され、出力装置102 のディスプレイにメッセージM-1 の返信データが表示される（ステップS35）。

【0026】

なお、本例では返信用のデータとしてテキストデータを選択した場合について説明したが、静止画、音声、動画のいずれを返信用データとしてもよく、またこれらを組み合わせて返信用データとしてもよい。

【0027】

また、本例では選択された返信データのメッセージデータをクライアント装置100 側で作成してサーバ装置200 へ送信する場合について説明したが、複数のクライアント装置100 が同一の返信用データをそれぞれ格納している場合、サーバ装置200 へは返信用データに個別に付した返信番号（R-1, R-2, R-3, …）だけを送信して電子ニュースデータ格納部221 に、元のメッセージM-1 に関連付けて登録しておいてよい。

【0028】

【実施の形態3】

図7はスタンドアローン型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施の形態1と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

本形態は実施の形態1に加えて、定型の返信用データに付された返信番号を利用して、各返信用データがメッセージへの返信として選択される都度、カウントアップしてその数を集計する返信集計部124が設けられている。返信データ解釈部113は返信番号毎の集計結果を表形式で格納している（図11参照）。

【0029】

【実施の形態4】

図8はクライアント／サーバ型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施の形態1及び2と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

本形態では、複数のクライアント装置100が同一の返信用データをそれぞれ格納しており、クライアント装置100に返信データ解釈部113が配され、サーバ装置200に返信集計部224が配されている。

【0030】

クライアント装置100の送信データ保持部106は送信するメッセージを保持するとともに、マルチメディアデータをサーバ装置200で受信が可能なフォーマットに変換するが、定型の返信用データから選択された返信メッセージの場合は返信番号情報のみを持つ返信メッセージを作成する。

【0031】

サーバ装置200の返信集計部224は、元となるメッセージに対する返信番号毎の表を持っている。受信したメッセージが返信番号情報のみを持つメッセージであるとメイン制御部222が判断した場合は返信集計部224の対応するメッセージの返信番号の返信数をカウントアップする。

【0032】

クライアント装置100の返信データ解釈部113では表形式の返信データを管理

しており、サーバ装置200 内の返信集計部224 にある表の内容が、クライアント装置100 のネットワーク制御部105 を通して返信データ解釈部113 へ転送される。またユーザから表示要求があればメイン制御部104 が返信データ解釈部113 で管理されている集計処理された表形式の返信データを出力装置102 のディスプレイに表示させる。そのとき、メイン制御部104 は返信数の数字を表示する以外に、ユーザの要求に応じて棒グラフ、折れ線グラフ等の参照し易い形に加工して表示する（図12参照）。

このように、実施の形態4 ではクライアント装置100 とサーバ装置200 との間で返信番号だけが送信されるので、例えばマルチメディアデータのような大量のデータ自体を送信する必要がなくなり、ネットワークの負荷が軽減される。

【0033】

次に、実施の形態4 における手順を図9 のフローチャートに基づいて説明する。なお、実施の形態3 における手順は、実施の形態4 でサーバ装置200 に対して行っている操作を自機に対して行う点以外は、基本的に同一である。

出力装置102 のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示される（ステップS11）。ユーザがメッセージ（本例ではメッセージM-1）を選択すると（ステップS12）、メッセージが選択されたことが、ネットワーク制御部105 からサーバ装置200 に伝えられる。

【0034】

サーバ装置200 は、ユーザが選択したメッセージデータを電子ニュースデータ格納部221 から取り出し、ネットワーク制御部223 から、メッセージを選択したクライアント装置100 に転送する。クライアント装置100 のネットワーク制御部105 がメッセージを受信すると（ステップS13）、受信したデータは受信データ保持部107 へ転送される。

【0035】

次に、メッセージの内容が出力制御部103 へ転送され、出力装置102 のディスプレイにメッセージM-1 が表示される。メッセージM-1 の表示に伴って、返信用データ管理部108 は、テキスト格納部109 に予め格納されている返信用の定型のテキストデータ、又は複数個の定型のテキストデータの中からこのメッセージに

応じて選択したテキストデータを読み出して出力制御部103 に渡す。出力制御部103 は出力装置102 のディスプレイに返信用の定型テキストデータのリストを表示する（ステップS14）。

【0036】

ユーザがキーボード、マウス等の入力装置101 を使用して、表示されている返信用の定型テキストデータの中から返信データを選択すると（ステップS15）、送信データ保持部106 は選択された返信データの返信番号情報のみを持つメッセージデータを作成し、このメッセージデータはネットワーク制御部105 からサーバ装置200 へ転送される（ステップS16）。サーバ装置200 のメイン制御部222 はネットワーク制御部223 が受信したメッセージデータが返信番号情報のみを持つ返信であることを認識すると、返信集計部224 に格納されているメッセージ別の返信番号毎の表（図11参照）の返信番号に対応する数値をカウントアップする（ステップS17）。

【0037】

返信のメッセージを参照する場合は、ステップS11～S13 と同様の処理を行うと、ユーザが選択したメッセージM-1 がクライアント装置100 の出力装置102 のディスプレイに表示される。次に、サーバ装置200 の返信集計部224 に格納されている表の内容が、クライアント装置100 のネットワーク制御部105 を通して返信データ解釈部113 へ転送される。返信データ解釈部113 では表形式の返信データを管理しており、表示要求に応じてメイン制御部104 が表形式の返信データを出力制御部103 へ転送し、出力装置102 のディスプレイに集計処理された返信データが、例えば図12に示すような棒グラフ形式で表示される。

【0038】

この場合、元のメッセージM-1 を表示せずに返信だけを表示する形態も可能である。

その場合の手順を図10のフローチャートに基づいて説明する。

出力装置102 のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示される（ステップS41）。メッセージ選択画面には、メッセージ名に対応付けて、メッセージを表示させるボタン及び返信を表示させるボタンが設けられている。

ユーザが、その返信の参照を要求するメッセージ（本例ではメッセージM-1）の返信ボタンを選択すると（ステップS42）、メッセージM-1の返信が選択されたことが、ネットワーク制御部105からサーバ装置200に伝えられる。

【0039】

サーバ装置200は、ユーザが選択したメッセージデータに関連付けて格納されている集計結果の表の内容を返信集計部224から取り出し、クライアント装置100のネットワーク制御部105を通して返信データ解釈部113へ転送する（ステップS43、S44）。サーバ装置200から表の内容を受信すると、表形式の返信データを管理している返信データ解釈部113では、表示要求に応じてメイン制御部104が表形式の返信データを出力制御部103へ転送し、出力装置102のディスプレイに集計処理された返信データが、例えば図12に示すような棒グラフ形式で表示される（ステップS45）。

【0040】

なお、本例では返信用のデータとしてテキストデータを選択した場合について説明したが、静止画、音声、動画のいずれを返信用データとしてもよく、またこれらを組み合わせて返信用データとしてもよい。

【0041】

〔実施の形態5〕

図13はスタンドアローン型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施の形態1及び3と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

本形態では、予め用意されている定型の返信用データでは言いたいことを十分に伝えられない場合が発生することを考慮して、定型外の返信が返せるようにした。そのために、実施の形態3に加えて、メッセージに対する、定型外の一言の返信を一括管理する一言返信管理部125が設けられている。

一言返信管理部125は、元のメッセージを管理する表に、定型外の一言返信メッセージの内容を登録する。

【0042】

〔実施の形態6〕

図14は、クライアント／サーバ型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施例1、3及び5と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

本形態では、サーバ装置200 に一言返信管理部225 が設けられており、元のメッセージを管理する表に、定型外の一言返信メッセージの内容を登録する。

【0043】

次に、実施の形態6における手順を説明する。なお、実施の形態3における手順は、実施の形態6でサーバ装置200 に対して行っている操作を自機に対して行う点以外は、基本的に同一である。

メッセージを出力装置102 のディスプレイに表示するまでの手順は実施の形態2及び4の手順と同様であるので説明を省略する。

【0044】

ディスプレイに表示されたメッセージに対して、ユーザがキーボード、マウス等の入力装置101 を使用してテキストを入力すると、送信データ保持部106 は返信メッセージを作成し、このメッセージデータはネットワーク制御部105 からサーバ装置200 へ転送される。サーバ装置200 のメイン制御部222 はネットワーク制御部223 が受信した返信メッセージを一言返信管理部225 へ転送し、一言返信管理部225 は、元となるメッセージの返信を管理する表に、定型外の返信メッセージの内容を登録する（図15参照）。

【0045】

一言返信のメッセージを参照する場合は、ユーザが選択したメッセージがクライアント装置100 の出力装置102 のディスプレイに表示されると、サーバ装置200 の一言返信管理部225 に格納されている表の内容が、クライアント装置100 のネットワーク制御部105 を通して返信データ解釈部113 へ転送される。返信データ解釈部113 では表形式の定型外の一言返信データも管理しており、表示要求に応じてメイン制御部104 が表形式の一言返信データを出力制御部103 へ転送し、出力装置102 のディスプレイに一言返信データが、例えば図16に示すように一覧表示される。

【0046】

この場合、元のメッセージを表示せずに返信だけを表示する形態も可能である。

なお、本例では返信用のデータとしてテキストデータを選択した場合について説明したが、静止画、音声、動画のいずれを返信用データとしてもよく、またこれらを組み合わせて返信用データとしてもよい。

【0047】

【実施の形態7】

図17はクライアント/サーバ型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施の形態2、4及び6と同一部分には同一符号を付してその説明を省略する。

本形態では、定型の返信用データを格納するテキスト格納部209、静止画格納部210、音声格納部211及び動画格納部212と、これらの定型の返信用データを管理する返信用データ管理部208とがサーバ装置200に設けられている。定型の返信用データをサーバ装置200が保持することにより、その数、パターン等の変更が容易である。

【0048】

本形態は、多数の返信用データの中から、ニュースの内容に応じた返信用データを選択してユーザに提示するような場合に利用できる。返信用データを選択する手段としては、例えば話題毎にカテゴライズされているニュースのカテゴリに基づいて選択しても、またニュースに定型の返信用データの返信番号を予め持たせておいてもよい。

【0049】

次に実施の形態7における手順について説明する。

出力装置102のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示される。ユーザがメッセージを選択すると、メッセージが選択されたことが、ネットワーク制御部105からサーバ装置200に伝えられる。

【0050】

サーバ装置200は、ユーザが選択したメッセージデータを電子ニュースデータ格納部221から取り出すとともに、返信用データ管理部208に、選択されたメッ

セージのカテゴリに応じた定型の返信用データを、例えばテキスト格納部209 から取り出させ、メッセージデータと定型の返信用データとをネットワーク制御部223 から、メッセージを選択したクライアント装置100 に転送する。

【0051】

クライアント装置100 のネットワーク制御部105 がメッセージと返信用データとを受信すると、受信したデータは受信データ保持部107 へ転送される。

次に、メッセージと返信用データとが出力制御部103 に渡され、出力制御部103 は出力装置102 のディスプレイにメッセージとともに返信用の定型テキストデータのリストを表示する。

【0052】

なお、選択された返信用データをサーバ装置200 の電子ニュースデータ格納部221 に登録するまでの手順は実施の形態2 と同様であるので説明を省略する。

また、本例では返信用のデータとしてテキストデータを選択した場合について説明したが、静止画、音声、動画のいずれを返信用データとしてもよく、またこれらを組み合わせて返信用データとしてもよい。

【0053】

〔実施の形態8〕

図18はクライアント／サーバ型の本発明の電子ニュースシステムの他の例の構成図である。なお、実施の形態2 及び7 と同一部分に同一符号を付して説明を省略する。

本形態では、多くのカテゴリのニュースに共通する標準的な定型の返信用データをクライアント装置100 に格納し、それ以外の、カテゴリに特有である非標準の定型返信用データをサーバ装置200 に格納する。ニュースのカテゴリに応じて、カテゴリ特有の非標準の定型返信用データはデータ自体をクライアント装置100 へ送信するが、多くのカテゴリに共通の標準的な定期の返信用データはクライアント装置100 へ送信する必要がない。

【0054】

次に実施の形態8 における手順について説明する。

出力装置102 のディスプレイに、電子ニュースのメッセージ選択画面が表示さ

れる。ユーザがメッセージを選択すると、メッセージが選択されたことが、ネットワーク制御部105 からサーバ装置200 に伝えられる。

【0055】

サーバ装置200 は、ユーザが選択したメッセージデータを電子ニュースデータ格納部221 から取り出すとともに、返信用データ管理部208 に、選択されたメッセージのカテゴリに特有の非標準の定型の返信用データを、例えばテキスト格納部209 から取り出させ、メッセージデータと非標準の定型の返信用データとをネットワーク制御部223 から、メッセージを選択したクライアント装置100 に転送する。

【0056】

クライアント装置100 のネットワーク制御部105 がメッセージと返信用データとを受信すると、受信したデータは受信データ保持部107 へ転送される。

次に、メッセージと非標準の返信用データと、クライアント装置100 のテキスト格納部109 から取り出した標準の返信用データとが出力制御部103 に渡され、出力制御部103 は出力装置102 のディスプレイにメッセージとともに標準・非標準の返信用の定型テキストデータのリストを表示する。

【0057】

ユーザがキーボード、マウス等の入力装置101 を使用して、表示されている標準・非標準の返信用の定型テキストデータの中から返信データを選択すると、送信データ保持部106 は選択された返信データの返信番号情報のみを持つメッセージデータを作成し、このメッセージデータはネットワーク制御部105 からサーバ装置200 へ転送される。サーバ装置200 のメイン制御部222 はネットワーク制御部223 が受信したメッセージデータが返信番号情報のみを持つ返信であることを認識すると、返信集計部224 に格納されているメッセージ別の返信番号毎の表の返信番号に対応する数値をカウントアップする。

【0058】

なお、選択された返信用データをサーバ装置200 の電子ニュースデータ格納部221 に登録するまでの手順は実施の形態2 及び4 と同様であるので説明を省略する。

また、本例では返信用のデータとしてテキストデータを選択した場合について説明したが、静止画、音声、動画のいずれを返信用データとしてもよく、またこれらを組み合わせて返信用データとしてもよい。

【0059】

【発明の効果】

以上のように、本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、定型の返信用データを提示してユーザがその中から選択した返信用データを返信として送信するので、返信の入力操作が簡単であって、メッセージの読者から多くの返信が得られるという優れた効果を奏する。

【0060】

また本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、複数の返信用データのそれぞれの選択回数を集計するので、メッセージに対する意見を例えば棒グラフ形式のように、参照が容易な形に加工できるという優れた効果を奏する。

【0061】

また本発明の電子ニュースシステム及び記録媒体は、メッセージに対する定型外の返信を、メッセージを特定するデータに対応付けて管理するので、メッセージ毎の定型外の返信を一覧にして参照できるという優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

従来の電子ニュースシステム構成図である。

【図2】

実施の形態1のシステム構成図である。

【図3】

実施の形態2のシステム構成図である。

【図4】

実施の形態2における手順のフローチャートである。

【図5】

実施の形態1と2における画面表示例の図である。

【図6】

実施の形態2における返信参照の手順の一例のフローチャートである。

【図7】

実施の形態3のシステム構成図である。

【図8】

実施の形態4のシステム構成図である。

【図9】

実施の形態4における手順のフローチャートである。

【図10】

実施の形態4における返信参照の手順の一例のフローチャートである。

【図11】

返信データ集計表の格納状態の概念図である。

【図12】

返信データの集計結果の表示例の図である。

【図13】

実施の形態5のシステム構成図である。

【図14】

実施の形態6のシステム構成図である。

【図15】

一言返信の格納状態の概念図である。

【図16】

一言返信の表示例の図である。

【図17】

実施の形態7のシステム構成図である。

【図18】

実施の形態8のシステム構成図である。

【符号の説明】

100 クライアント装置

101 入力装置

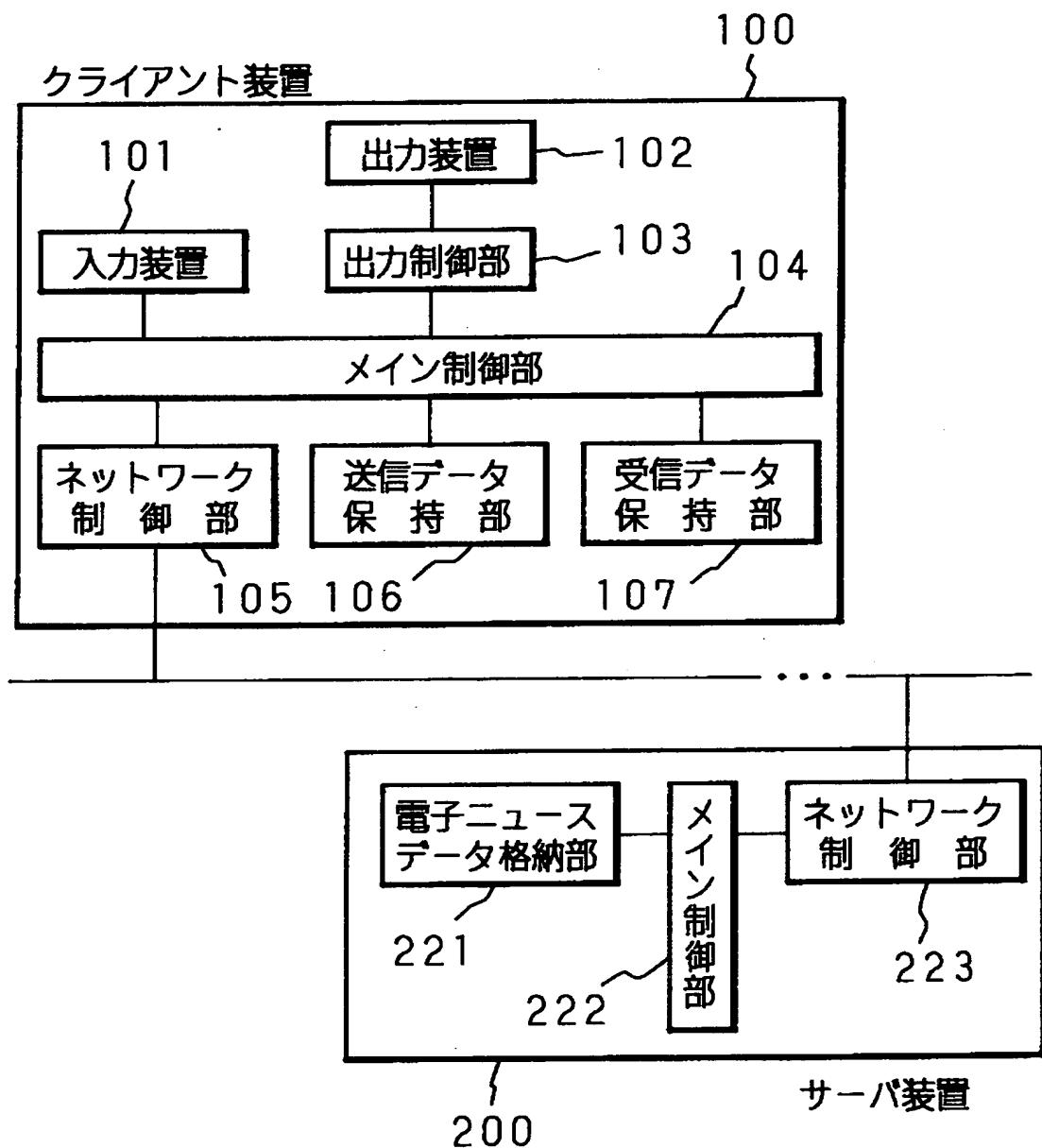
102 出力装置

- 103 出力制御部
- 104 メイン制御部
- 105 ネットワーク制御部
- 106 送信データ保持部
- 107 受信データ保持部
- 108, 208 返信用データ管理部
- 109, 209 テキスト格納部
- 110, 210 静止画格納部
- 111, 211 音声格納部
- 112, 212 動画格納部
- 113 返信データ解釈部
- 121, 221 電子ニュースデータ格納部
- 124, 224 返信集計部
- 125, 225 一言返信管理部
- 200 サーバ装置
- 222 メイン制御部
- 223 ネットワーク制御部

【書類名】 図面

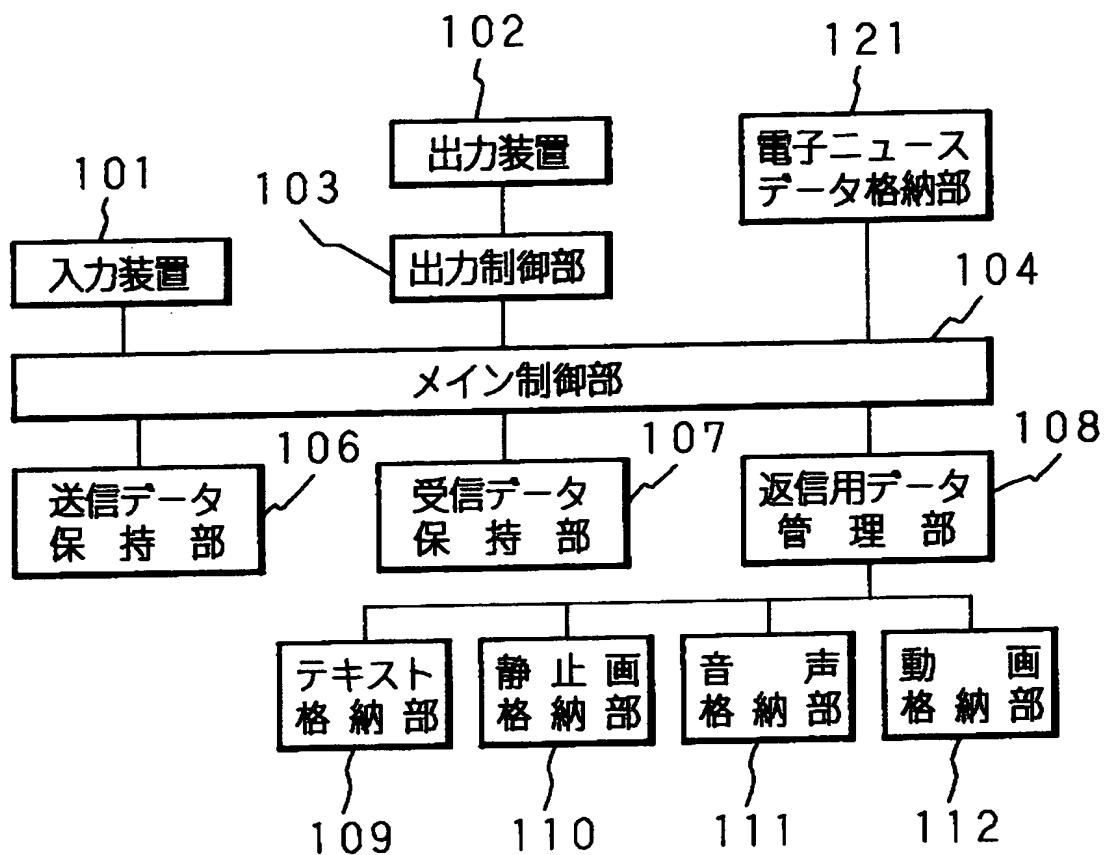
【図1】

従来の電子ニュースシステム構成図



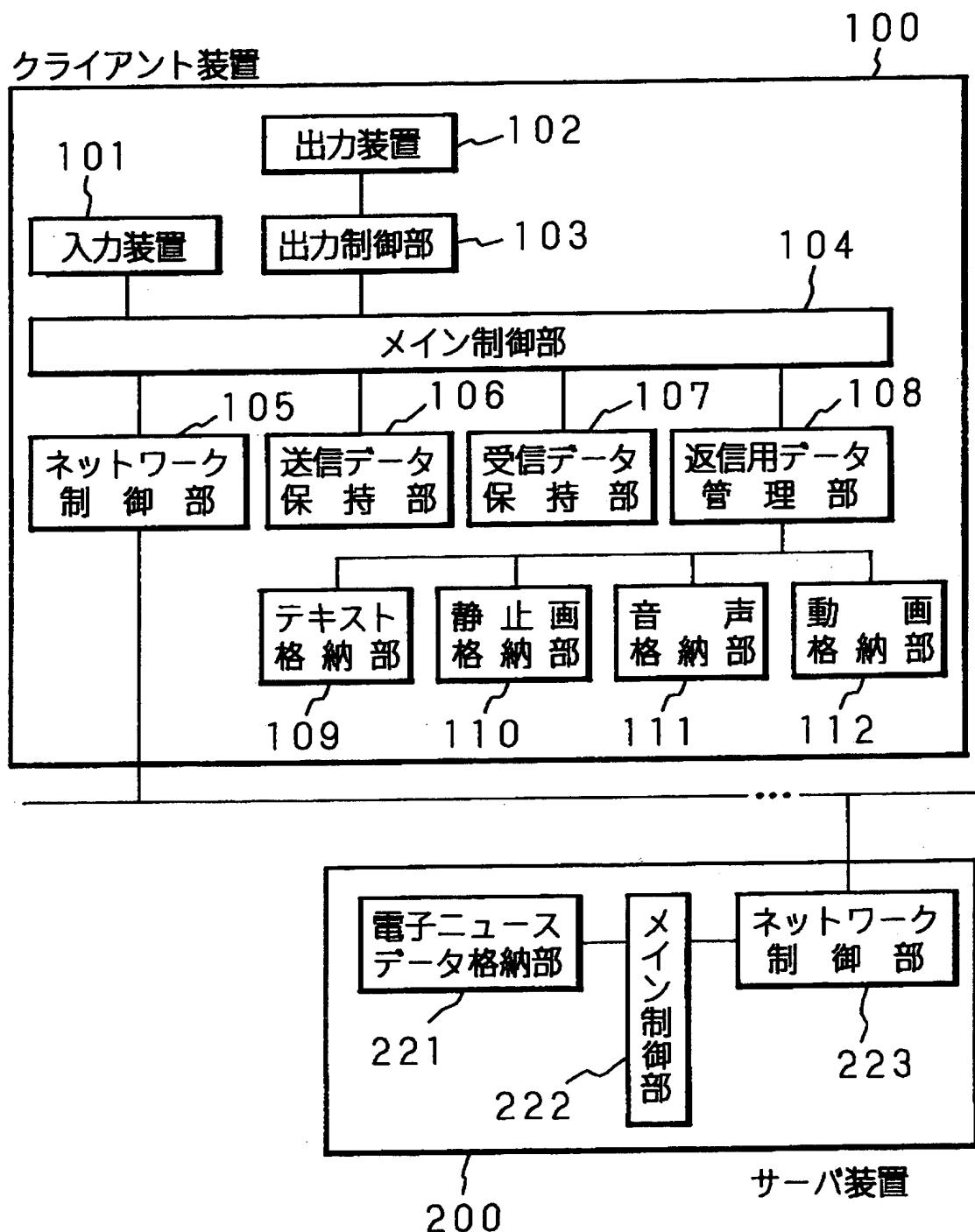
【図2】

実施の形態1のシステム構成図



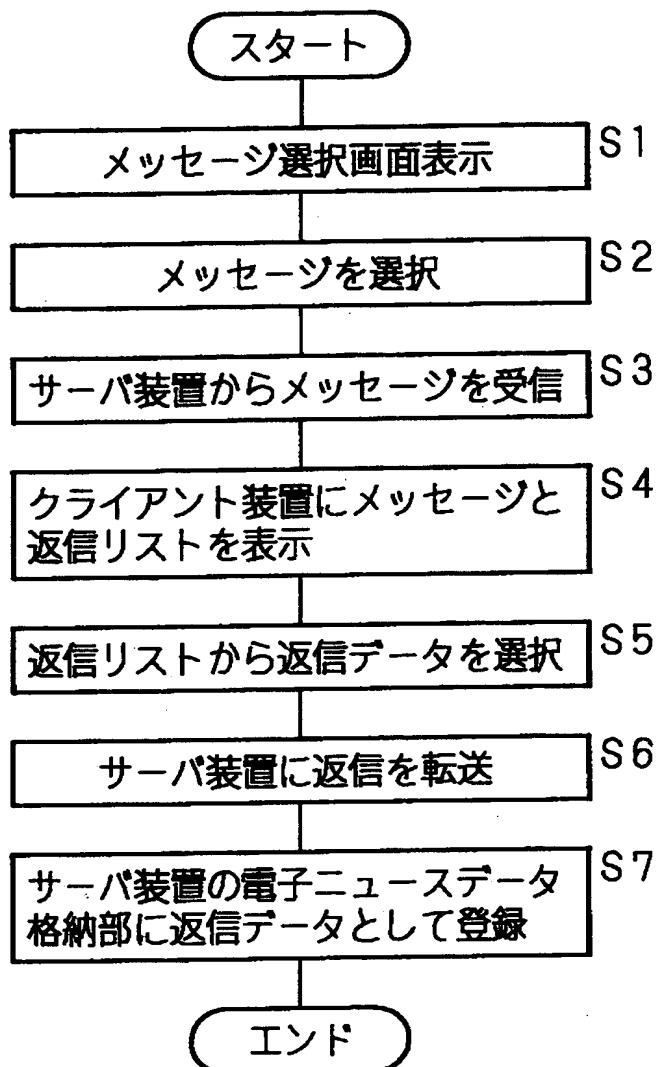
〔図3〕

実施の形態2のシステム構成図



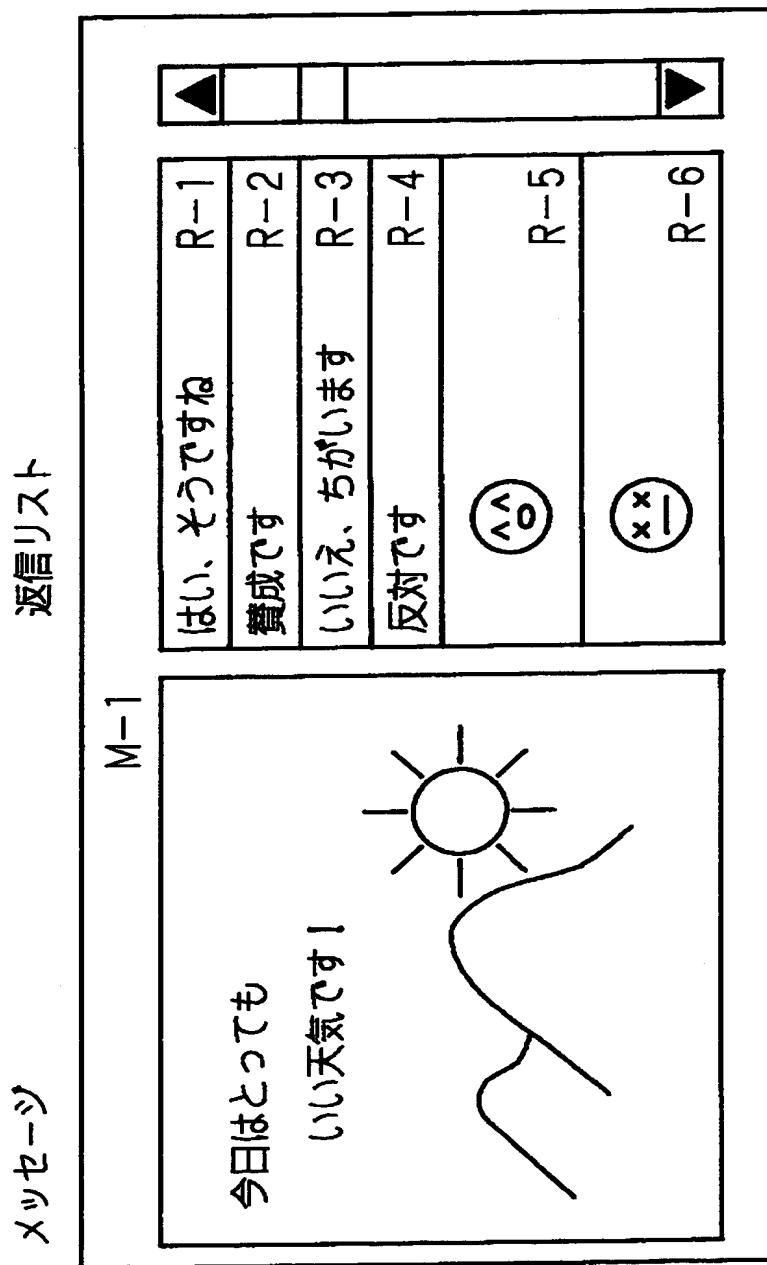
【図4】

実施の形態2における手順のフローチャート



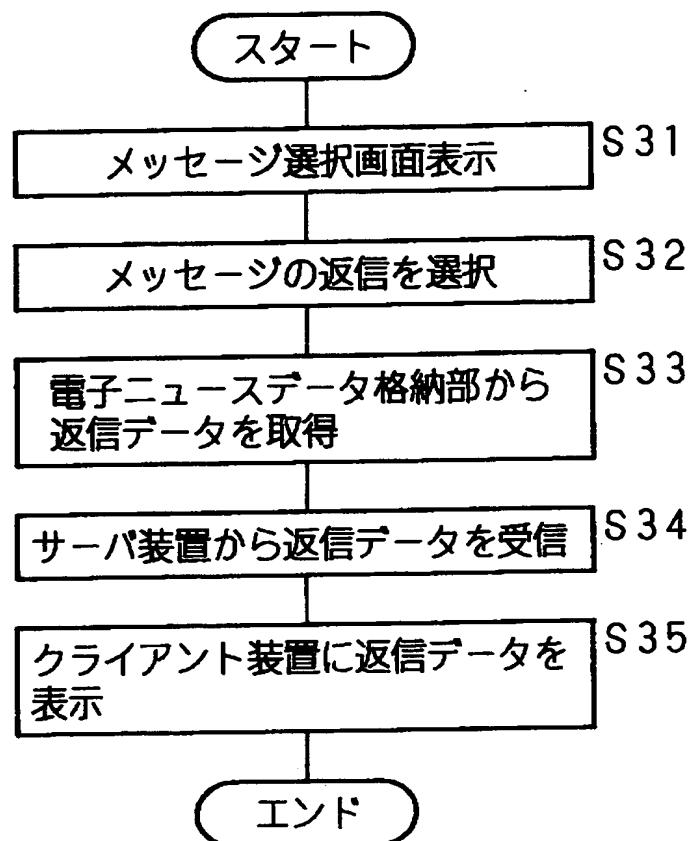
【図5】

実施の形態1と2における画面表示例



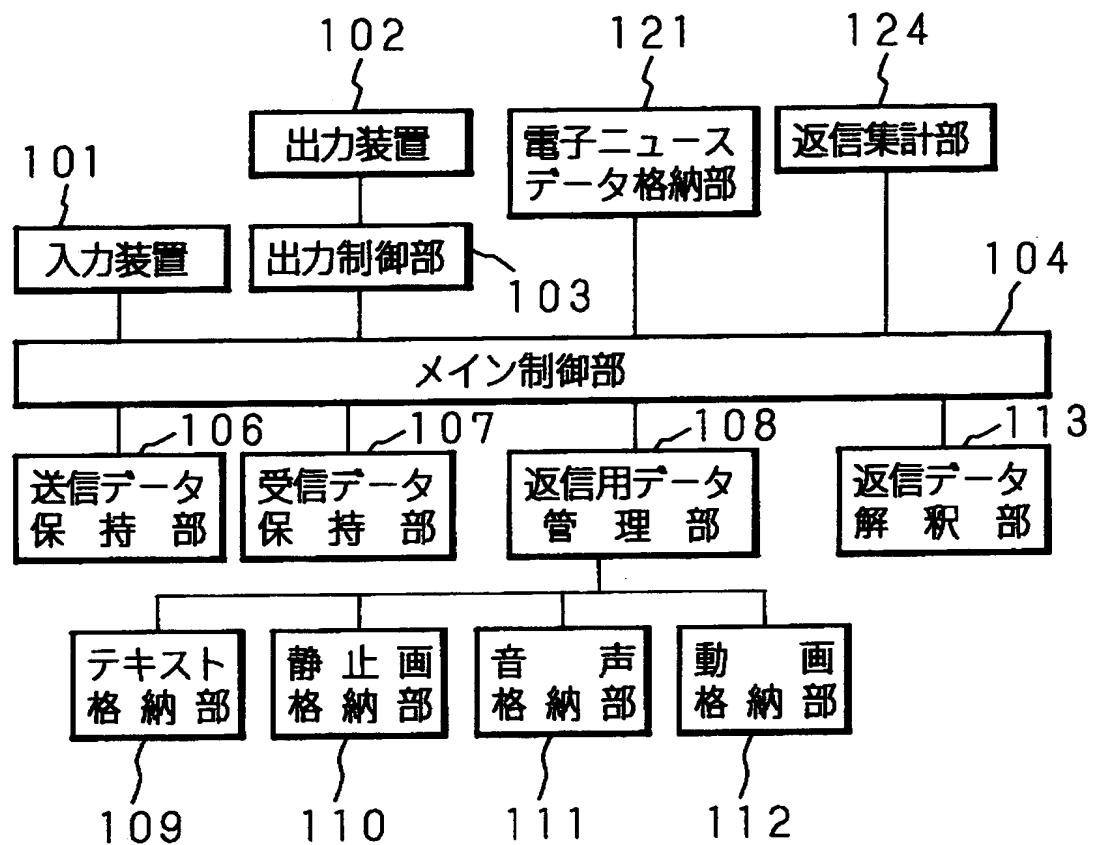
【図6】

実施の形態2における返信参照の手順の一例のフローチャート



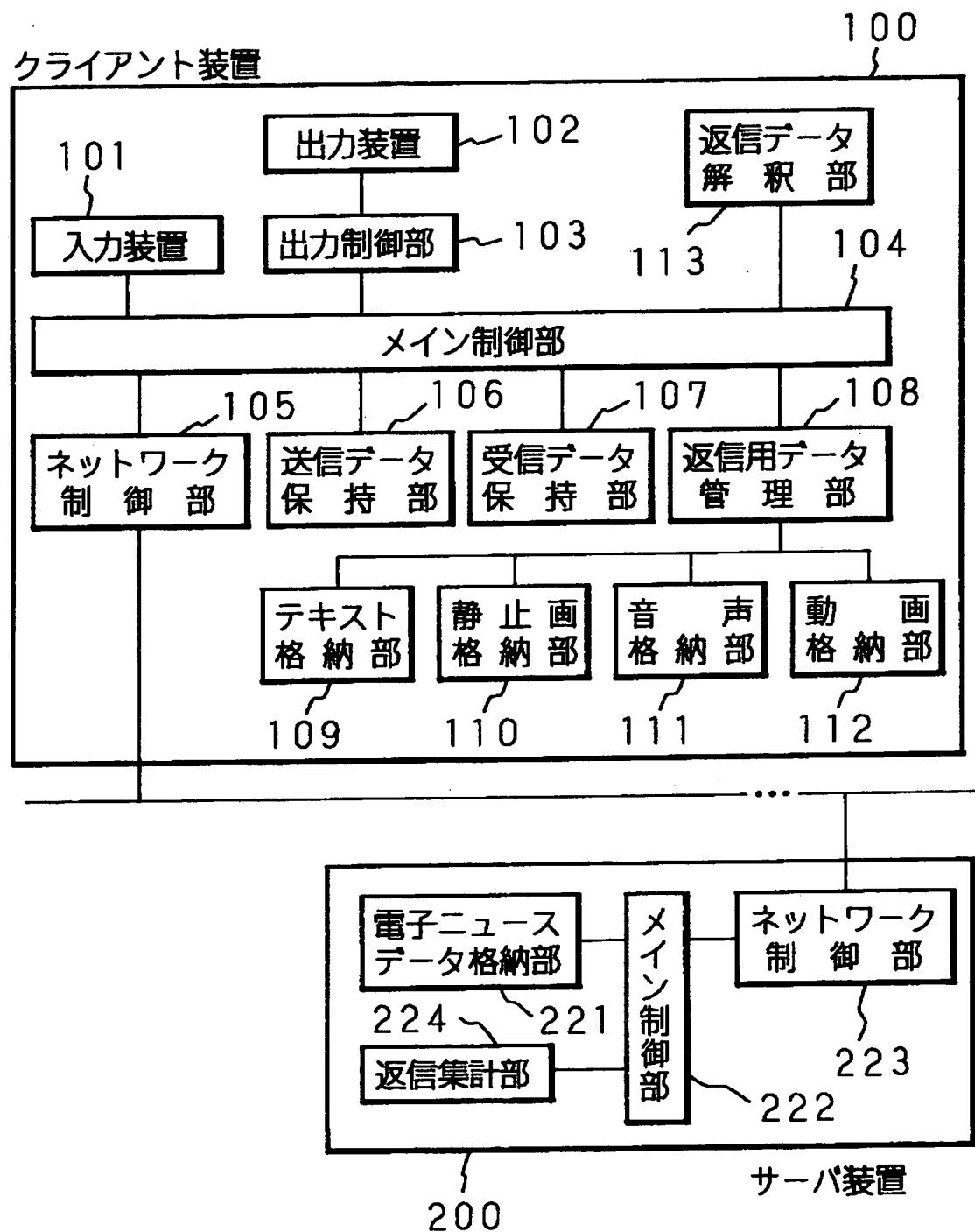
【図7】

実施の形態3のシステム構成図



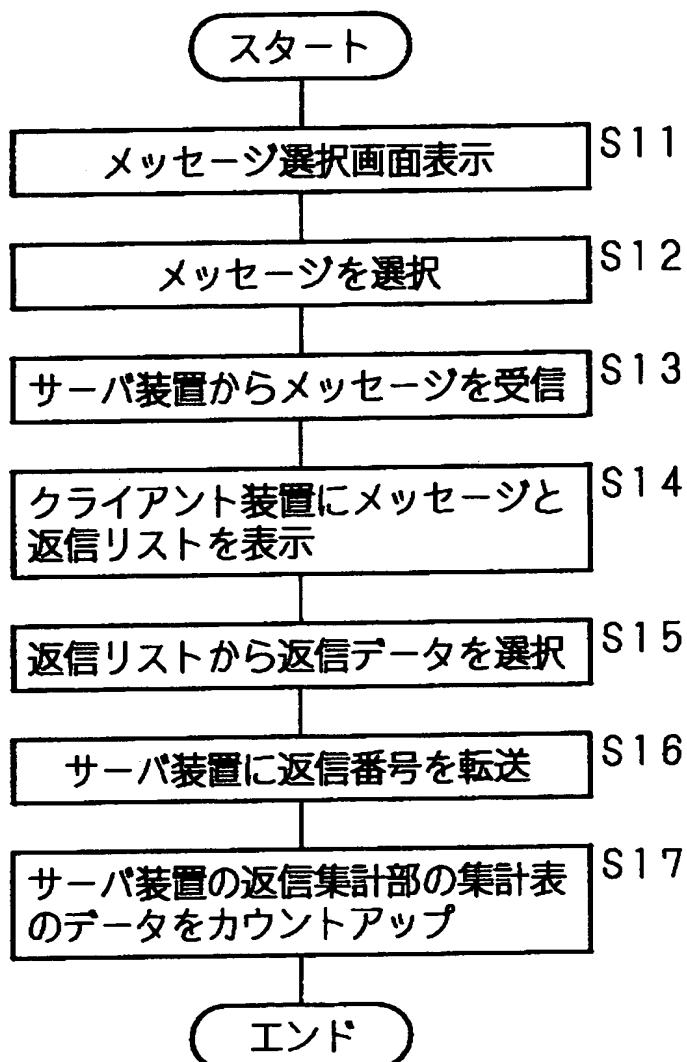
【図8】

実施の形態4のシステム構成図



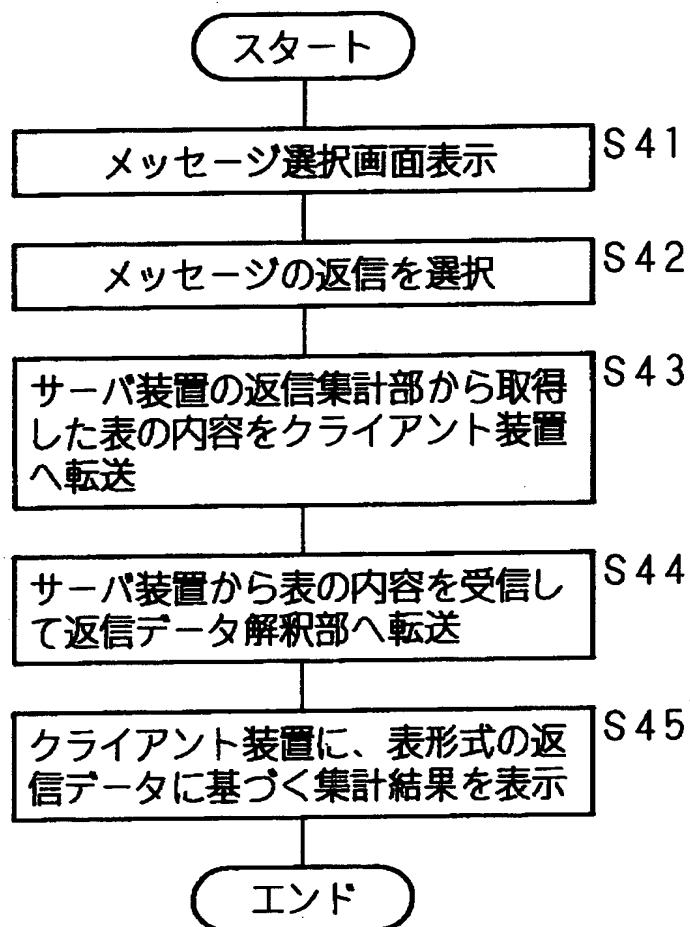
【図9】

実施の形態4における手順のフローチャート



【図10】

実施の形態4における返信参照の手順の一例のフローチャート



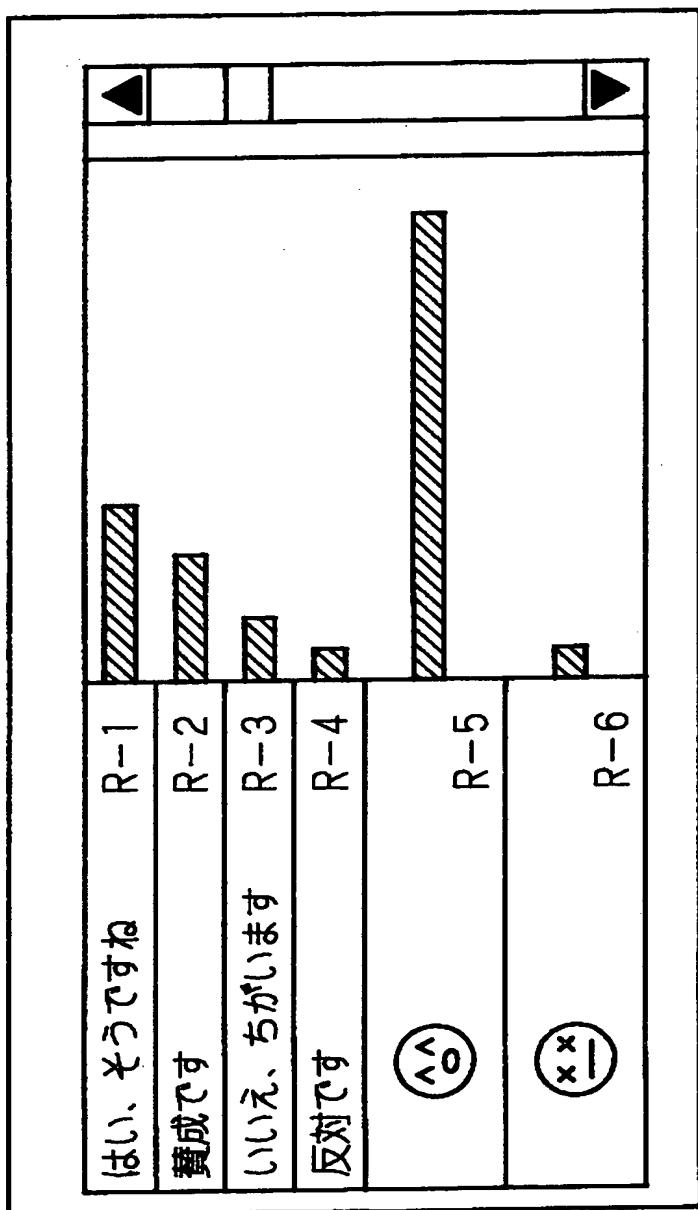
【図11】

返信データ集計表の格納状態の概念図

返信番号	返信数
R-1	20
R-2	15
R-3	3
R-4	1
R-5	50
R-6	2
R-n	m

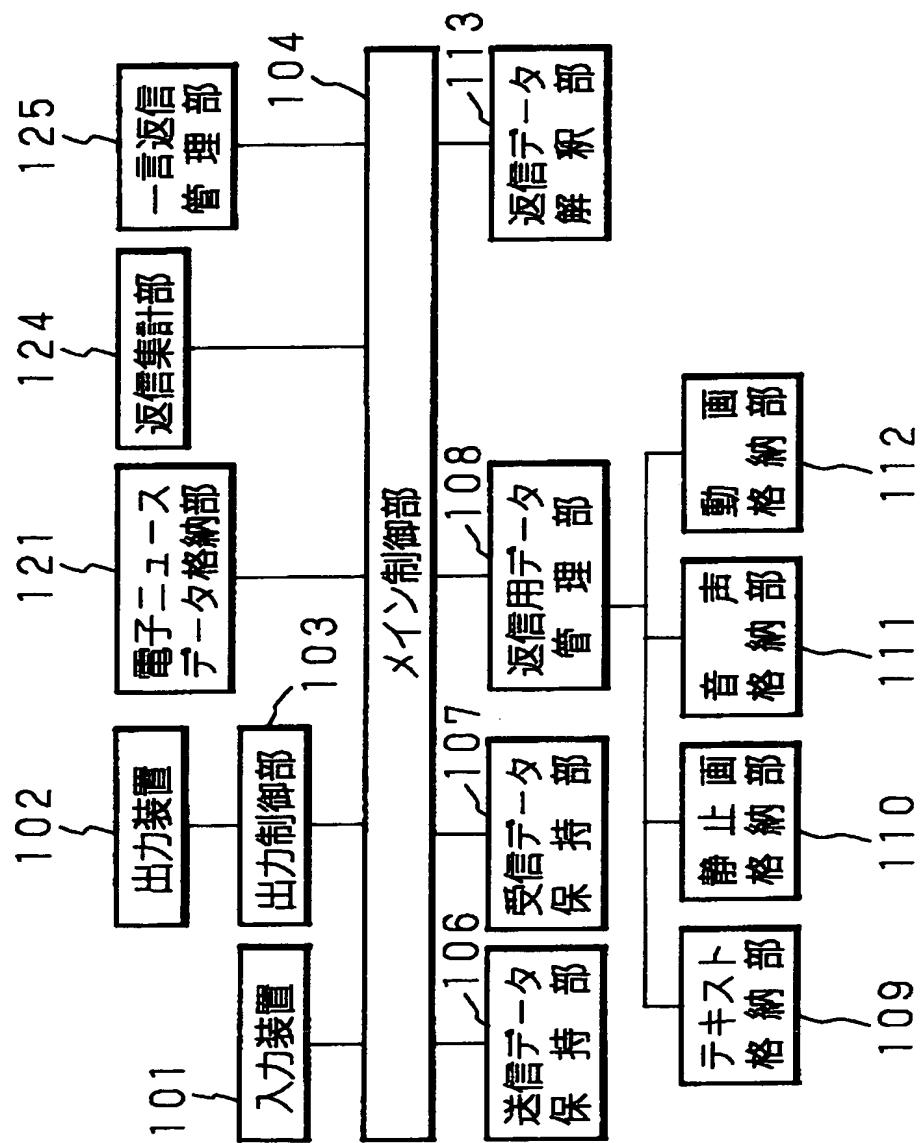
【図12】

返信データの集計結果の表示例



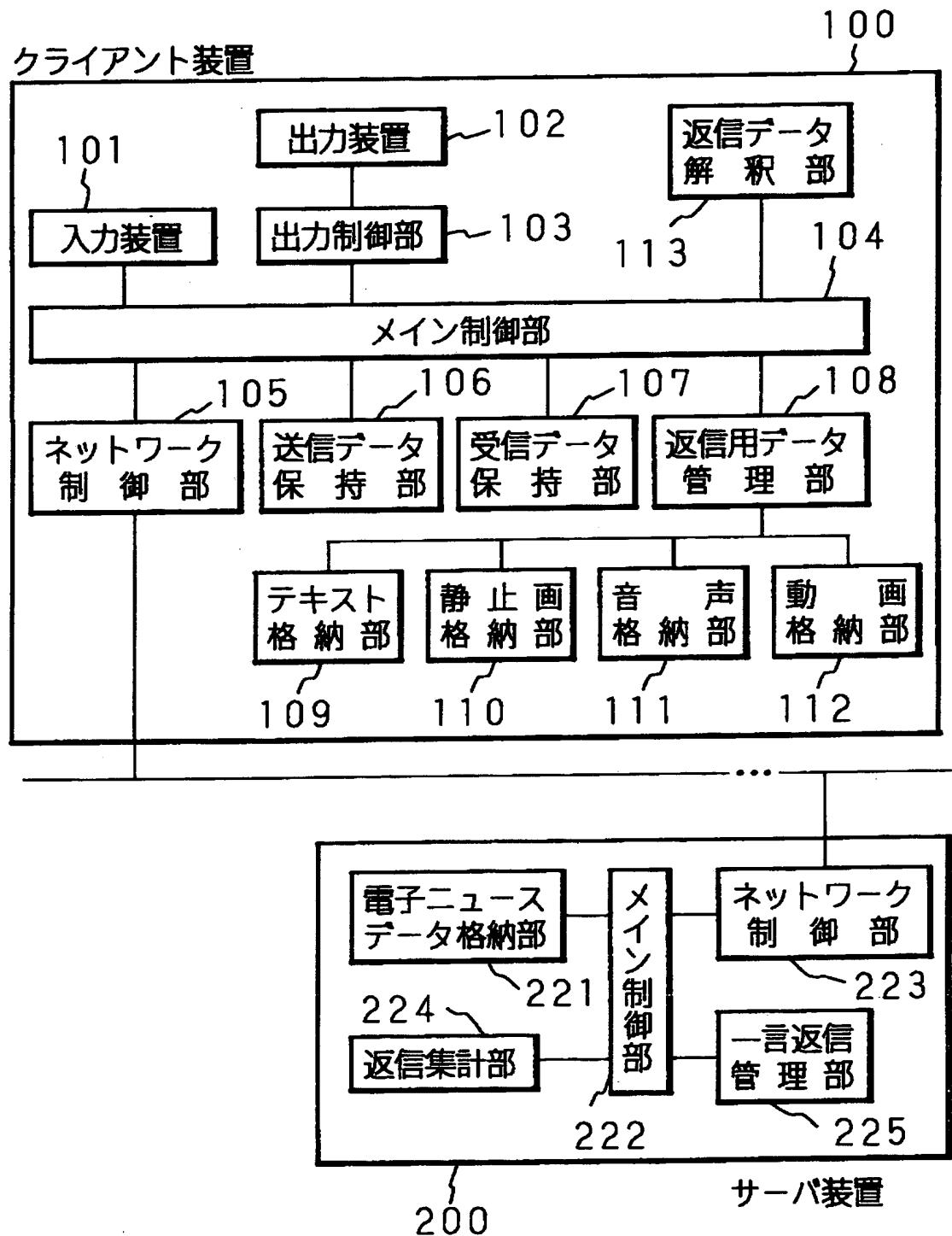
【図13】

実施の形態5のシステム構成図



【図14】

実施の形態6のシステム構成図



【図15】

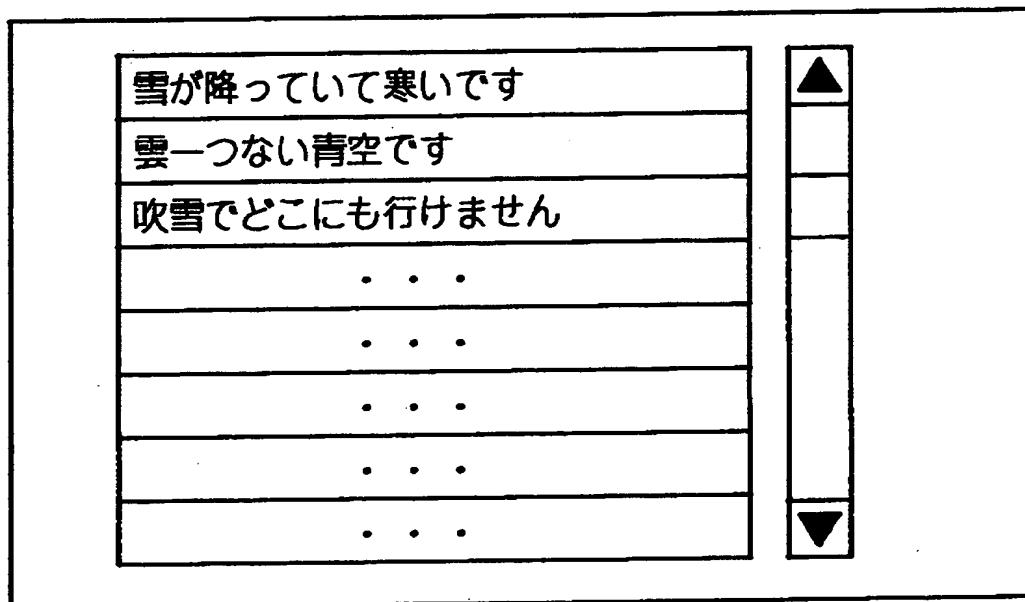
一言返信の格納状態の概念図

メッセージM-1への一言返信

雪が降っていて寒いです
雲一つない青空です
吹雪でどこにも行けません
・・・
・・・
・・・
・・・
・・・

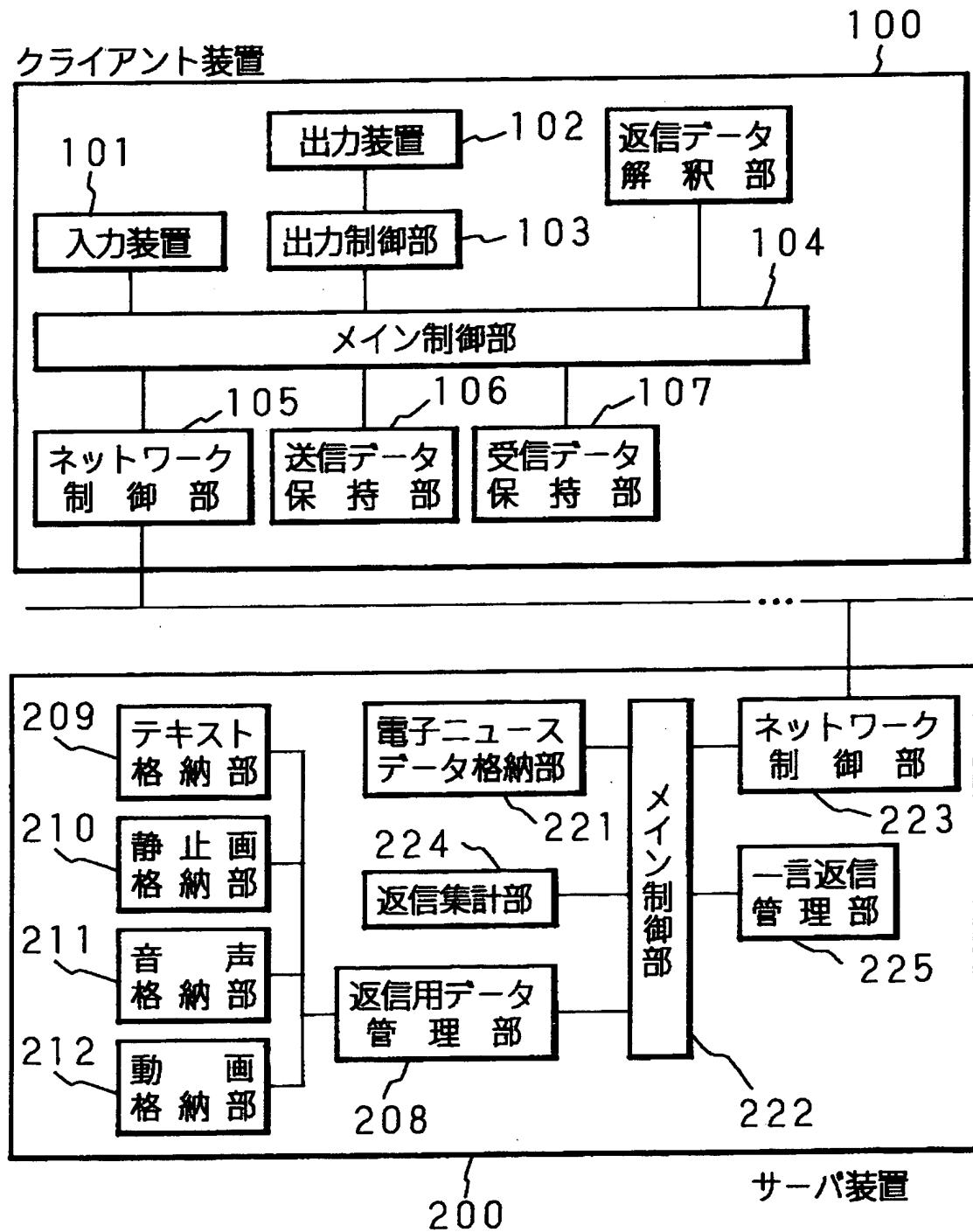
【図16】

一言返信の表示例



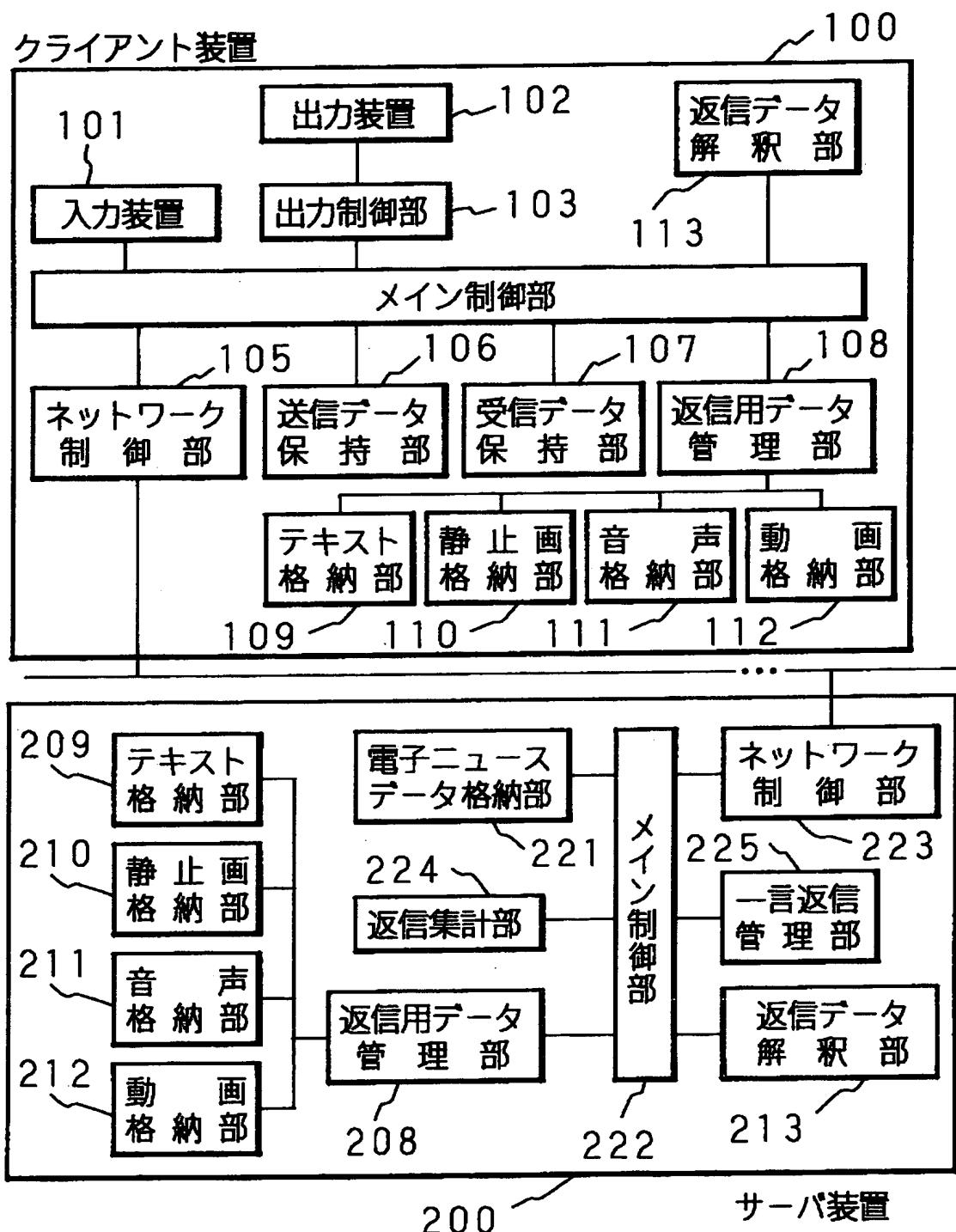
【図17】

実施の形態7のシステム構成図



【図18】

実施の形態8のシステム構成図



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 例えば電子掲示板システムのような、電子的なメッセージ及びメッセージへの返信を管理するスタンドアローン型又はネットワーク型の電子ニュースシステムに関し、返信の入力操作が簡単であって、メッセージの読者から多くの返信が得られる電子ニュースシステムの提供を目的とする。

【解決手段】 定型の返信用データを格納するテキスト格納部109、静止画格納部110、音声格納部111及び動画格納部112と、返信用データを出力する出力装置102と、出力した返信用データの中からの選択をメッセージへの返信として受け付けるメイン制御部104とを設ける。

【選択図】 図2

【書類名】 職権訂正データ
【訂正書類】 特許願

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】 000005223

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】 100078868

【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区釣鐘町二丁目4番3号 河野特
許事務所

【氏名又は名称】 河野 登夫

出願人履歴情報

識別番号 [000005223]

1. 変更年月日 1996年 3月26日

[変更理由] 住所変更

住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

氏 名 富士通株式会社